公立大学法人 山口県立大学 大学院
健康福祉学研究科健康福祉学専攻
博士前期課程／博士後期課程
Graduate School of Health and Welfare
Master's Course of Health Science and Welfare
Doctoral Course of Health Science and Welfare

佐々木　正大　　TADAHIRO Sasaki

研究分野：食品衛生学、微生物学

キーワード：薬剤耐性菌、感染予防、食品衛生教育

研究トピックス：

食品中・環境中における微生物の動態の検討

研究の要旨：

微生物は、ヒト、動物、食品、生活環境など、私たちを取り巻くさまざまな場所に存在します。その一部である病原微生物は、体内へ侵入して定着・増殖することで感染症を引き起こします。したがって、病原微生物が環境中をどのように移動し、どの経路でヒトに伝播するのかを明らかにすることは、効果的な感染症対策を考える上で重要です。とりわけ薬剤耐性対策では、ヒト・動物・食品・環境の健康を一体的に捉え、分野を越えて取り組む「ワンヘルス」の考え方が重視されています。私はこれまで、病原微生物および薬剤耐性菌が保有する病原因子・薬剤耐性因子の国際的な分布に関する疫学研究、デングウイルス、インフルエンザウイルス等の遺伝子系統解析による推定流入経路の検討、新型コロナウイルス感染者からのウイルス排出量と環境中における感染性の減衰に関する研究などを通じて、微生物の伝播経路を検討してきました。

今後、本学において、食品衛生対策において見落とされがちな、食品由来微生物が小売店から家庭へ持ち込まれ、ヒトへ曝露されるまでの過程における伝播・拡散の実態を明らかにします。さらに、得られた知見を小売店や家庭において実践可能な衛生管理対策およびリスクコミュニケーションへ展開することで、家庭内食中毒の予防と発生リスクの低減に寄与することを目指します。

主な関連業績：

Sasaki, T., et al. (2024). Dengue virus type 3 infection in a traveler returning from Costa Rica to Japan in 2023. Tropical Medicine and Health, 52(1).

Hasan, A., et al. (2022). Genetic analysis of influenza A/H1N1pdm strains isolated in Bangladesh in early 2020. Tropical Medicine and Infectious Disease, 7(3).

Hiroi, S., et al. (2021). Infectivity assay for detection of SARS-CoV-2 in samples from patients with COVID-19. Journal of Medical Virology, 93(10), 5917–5923.

教員紹介へのリンク

教員データベースへのリンク

公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University